

Join

国際理解教育通信
第45号
2022年4月発行



入学・進級おめでとうございます！
国際理解教育部のマスコットキャラクターのグロービーです！
この通信では、校内の国際プログラムの紹介や体験報告などを
発信していきます！ Let's discover your own "world"！

2021年度 3月 中等部 台湾オンライン交流

例年中等部で実施している短期交換留学ですが、新型コロナウイルス感染症の影響で、現在は停止しています。そのため、協定校の国立台湾師範大学附属高級中学とオンライン交流を実施しました！参加者は、中等部2年生から河合眞優さん、坂上智仁さん、林菜央さん、荒屋豪太さん、杉浦勝大さん、宮阪梢さん、村田紫さん、安武美東さん、池田恵理子さん、石川碧悠さん、伊東凜乃さん、瀧田空舞さん、村田壮志さん、山本陽翔さんの合計14名です。交流相手からたくさん刺激を受け、学びある楽しい時間を過ごせたようでした。



参加者の感想

とても緊張したのですが、台湾の子たちが優しく、とても楽しい時間を過ごすことができました。英語力も上がったと思うので、またこのような機会があればチャレンジしたいです。

昨今、異文化と交流する機会がとても増えています。それに伴い、私たちの国際力、特に英語力をアップデートする必要があります。私たちは今まさに初歩のそれを理解、発見、体験したと言えると思います。このような貴重な機会に参加したことは、私は非常に喜ばしいことと捉えています。



とても楽しかったです。先生がとても面白く、会話してみたかったです。ゲームが多く、会話も弾みました。

実際に行ってみたかったけど、この形でも満足でした。

今回のオンライン交流会で「自分が今持っているスキル」と、「これから自分が身につけていけないといけないスキル」の区別ができました。

自分だけでは海外の人と繋がるのは難しいため、このプログラムを通して新しい友達を作ることができました。また、直前の英語特訓講座で英語に慣れたことから当日は英語が聞き取りやすかったと思います。

自分のスピーキングスキルが向上したことや、自分のレベルを確認することができたので、すごくいい経験になりました。

僕は、最初は本当にこんな自分がしっかり英語で話せて、聞き取れるかな、と思っていたけど、授業での成長や集中講座などで、身を持って英語の総合的な能力の向上がわかって、しっかりと話すことができました。



台湾の生徒の皆さんとゲームや会話を通して、お互いのことや台湾のこと、自分の英語がどれだけ拙いかがわかりました。自分の言いたいことがうまく言えなくて台湾の生徒に察してもらったり、私たちが英語を理解できないでいると簡単な英語にしてくれたり台湾の生徒に気を使わせてしまい、自分の英語の拙さを痛感し悔しくも虚しくもありました。会話はとても楽しく、日本のことが台湾の生徒たちにも知ってもらえていると思うと誇らしくもありました。台湾のことをもっと理解して、コロナが終わったら台湾に行きたいと思いました。中国語で挨拶できるようになりたいとも思いました。



この台湾交流会本番まで、ネイティブの先生との授業や、事前学習などで英語学習を重ね、スピーキング力がとても伸びたと思います。そして、交流会ではバディの人と学校のことや日常生活、お互いの国のことについて、コミュニケーションをとりながら楽しく英語で会話することができました。今回はオンラインでしたが、実際に会ってさらに上達した英語で会話してみたいと思いました。



この交流会では、ただの交流だけでなく、特別授業や調べ学習などの体験を通して得られる異文化理解に関する知識や興味が蓄えられたとても良い体験になったと思います。

台湾の文化について、新しいことをたくさん教えてもらえました。また、バディとの会話で、前より自分の英語に自信を持つことができました。

このプログラムに参加した時は、バディの子と英語でコミュニケーションを取れるのが不安でしたが、実際は英語が聞き取れなかった時にはゆっくり話してくれて、とても優しくかったです。また、最後のお別れの時、「ばいばい」と日本語であいさつをしてくれて、嬉しかったです。これからも、手紙やメールでバディの子と話していきたいです。

このプログラムに参加した時には、しっかりとした英語でバディの子と喋ることができるのが心配していたけれど、本番までに集中講座などの英語の対策ができたおかげで、少し自信ができました。本番ではバディの子とも沢山喋ることができ、とても楽しかったです。

今後の国際理解教育プログラム

随時、各種プログラムの募集案内をお知らせします。

新型コロナウイルス感染症流行の影響で制限がかかることがありますが、

その中でも充実した国際交流活動を展開していこうと思っていますので、ぜひ応募してくださいね！

